

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	短期海外研修 A	
科目基礎情報					
開設学科	スポーツ健康学科	コース名	テニスコース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	特になし				
担当教員情報					
担当教員	久松	実務経験の有無・職種	有・プロテニスプレーヤー		
学習目的					
<p>海外(オーストラリア、中国など)研修予定国にて、海外の選手との練習及び試合を通じて、テニス選手としての刺激を受けることや、世界のトップレベルの大会の観戦や、大会開催期間中のメーカーブースを見学し、メーカーの仕事に関しても学びます。様々な角度からテニスを体感することにより今後の意識改革をはかることを主目的とします。また、この経験により学生個々の現在地を知ることで今後の指導・目標設定への活用および、異文化に触れることによる人間的な向上を促進します。</p>					
到達目標					
<p>研修現地にて、テニスにかかわる様々な仕事を大会観戦を通じて専門力を養い、現地の文化に触れ様々な人種、文化を受け入れる人間力を養うことを第一目標とします。更にトップレベルの選手の試合を通じて感じたことを現地の選手たちとの対戦に活かし、また現地のコーチから教わったことを今後の指導者になった際に活用できるように理解を深めることを到達目標とします。</p>					
教育方法等					
授業概要	<p>現地に到着、帰国するまでの一般的な移動マナーを学生らしく行います。また現地ではできる限り現地文化に触れ、異文化に対する理解を深めます。大会観戦を通じ様々な職種があることを理解し、専門力を深めます。試合観戦から学んだことを現地選手との交流しながら練習を行い実践します。</p>				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・渡航条件に本人・保護者同意の上、参加していただきます ・指定日に参加費用の納入を義務とします ・渡航前の説明会にて、研修内容を十分に理解しそれに準ずる準備を行い参加します 				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	50%	実技レベルの理解度、向上度にて評価する		
平常点	50%	海外の文化などを学び取る意欲・関心・態度にて評価する			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	オリエンテーション	海外における注意点と海外研修の目的を理解することができる			
2回	試合観戦1	世界のトッププレイヤーの試合前、試合後の練習をどのように行うか見て学ぶことができる			
3回	試合観戦2	世界のトップレベルの試合を観戦し海外におけるテニスの盛り上がりを感じることができる			
4回	試合観戦3	世界のトッププレイヤーの技術力の高さ見て理解することができる			
5回	試合観戦4	世界のトッププレイヤーの戦略と戦術を理解することができる			
6回	メーカーブース見学1	メーカーの会場における役割を理解することができる			
7回	メーカーブース見学2	メーカーの会場におけるプロモーションを理解することができる			
8回	メーカーブース見学3	プレーヤーとメーカーのかかわり方を理解することができる			
9回	テニス実践1	試合見学から学んだ練習の実践			
10回	テニス実践2	試合見学から学んだ必要技術習得に向けた練習を行う			
11回	テニス実践3	試合見学から学んだ戦術練習の実践			
12回	文化交流1	現地選手との練習を行いコミュニケーションの重要性を理解することができる			
13回	文化交流2	現地選手との練習試合を行い日本人選手との特徴の違いを理解することができる			
14回	文化交流3	研修先の街に出向き現地の食事や物価の違いを体感することができる			
15回	まとめ	各自の感想と今後どのように活かすか話し合いを行い研修の意義を理解できる			